

実地演習（午前 講演）

「アフリカ豚熱の現状と対策」
農林水産省消費安全局動物衛生課
永田課長補佐



「イノシシとアフリカ豚熱関係の研究情報」
農研機構 畜産研究部門
動物行動管理研究グループ上級研究員 平田先生



実地演習 演習の前提となる実行計画

- ▶ 国内の農場、野生いのししで**アフリカ豚熱未発生**
- ▶ M市の山際で市民が**死亡いのししを発見、中央家保分室で検査**
家保のPCR検査でASF陽性、農水省へ報告、検体を動衛研へ送付
ASF疑い段階から防疫措置準備開始
- ▶ 県庁、発生地農林事務所、市及び現地に詳しい者が参集し**実行計画**案作成
開始。農水省及び専門家の助言。

「**実行計画**」とは、野生いのししASF防疫措置を実施するため、防疫地図、スケジュール、搜索範囲、体制、資材等具体的に記した計画

実地演習 演習の前提となる実行計画（農場での発生との比較 例）

【農場での発生(CSF,ASF,HPAIなど) 例】

○異状通報⇒家保立入・準備開始(国報告)

農場ごとに作成されている防疫措置計画に基づき
動員人数、必要資材数、埋却地、集合場所、消毒ポイント、制限区域(農場ASFの場合、移動制限半径3km、搬出制限半径10km)等確認、機材等仮手配、告示等準備

家畜所有者への説明、移動自粛要請



○県検査陽性・疑い事例(動衛研検体送付)

疫学調査・家畜等評価準備、動員者調整、資機材搬入、農場・仮設テント・集合場所準備開始、告示公表等調整



○疑似患畜決定

国対策本部、県本部員会議開催

移動制限等告示、殺処分・消毒開始、埋却開始



○殺処分・埋却完了、防疫措置完了

清浄性確認検査等⇒搬出制限解除⇒移動制限解除

【野生いのししでのASF発生 例】

○野生いのししASFサーベイランス調査ASF陽性・疑い事例(国報告・動衛研検体送付)



積極的死体搜索範囲(半径3km)、移動制限区域(半径10km)確認、区域内農場等確認・移動自粛等要請、消毒ポイント設置調整、告示等準備、防疫対策拠点準備
いのしし死体焼却等について関係市町村と調整

発見地点市町村及び県農林事務所農・林担当者、県家畜防疫対策課担当者、地元関係者とで「**実行計画**」を**作成**

・防疫地図、スケジュール、搜索等人員編成、資機材、搜索範囲等



○ASF陽性決定

国対策本部、県本部員会議開催

移動制限等告示、積極的死体搜索・処理等開始

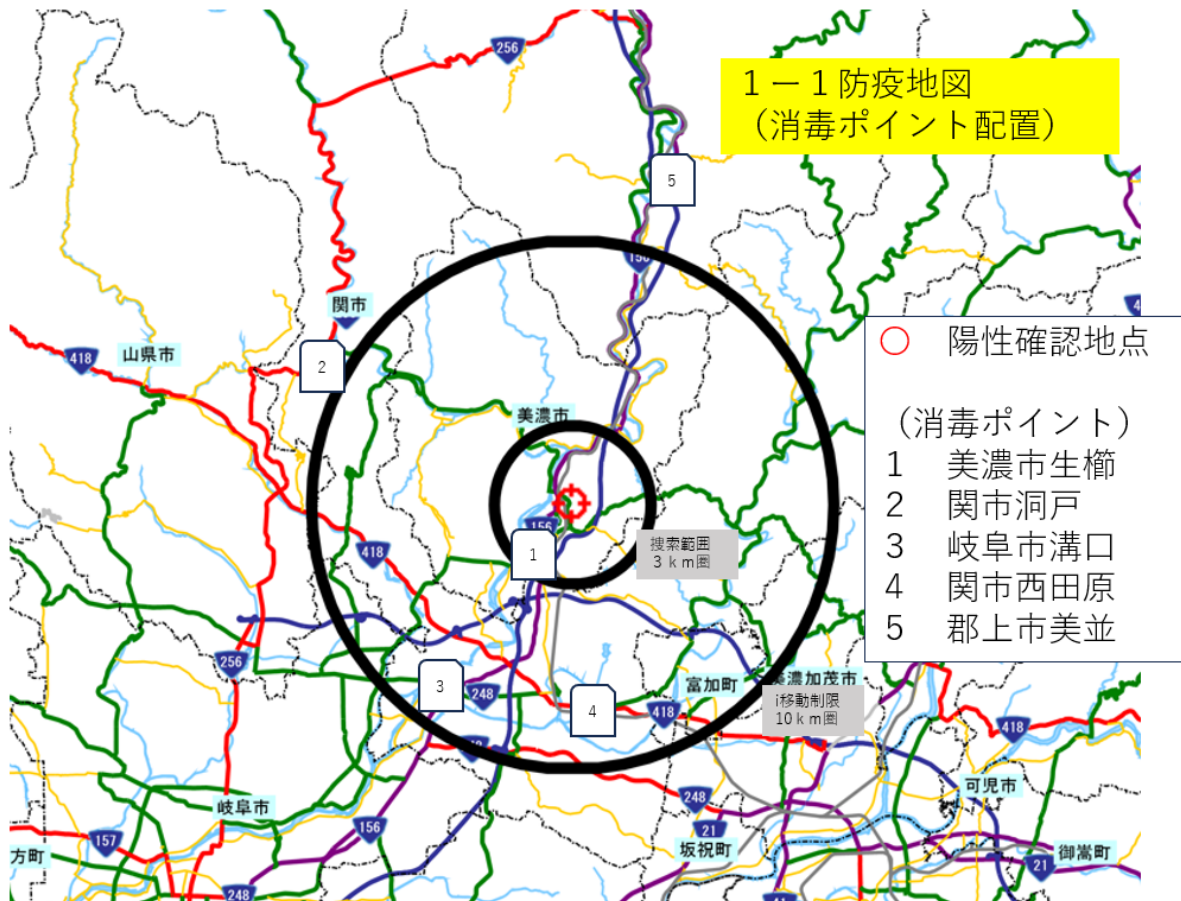


○搜索死体搜索実施期間

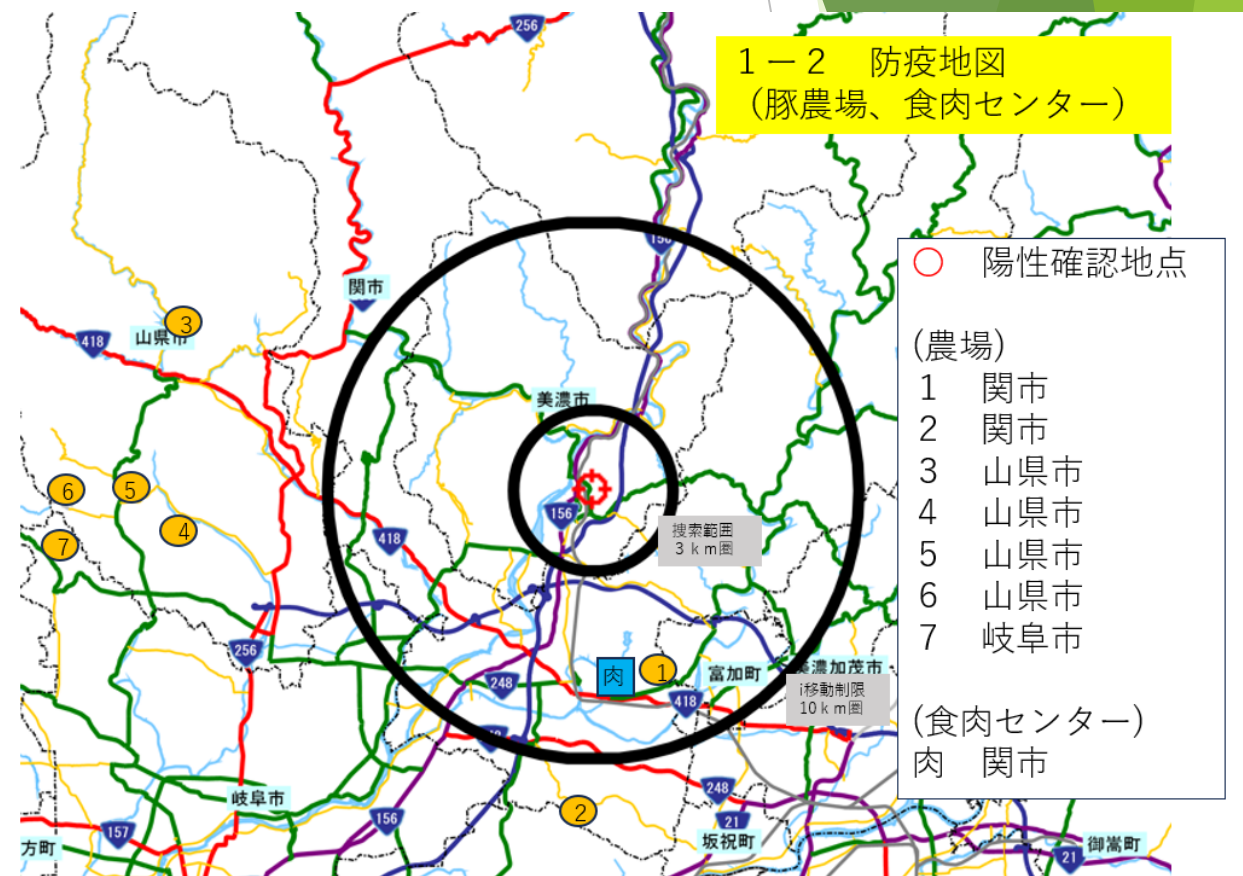
ASF陽性判定連絡後少なくとも22日間

実地演習 実行計画（農場等位置・消毒ポイント配置）

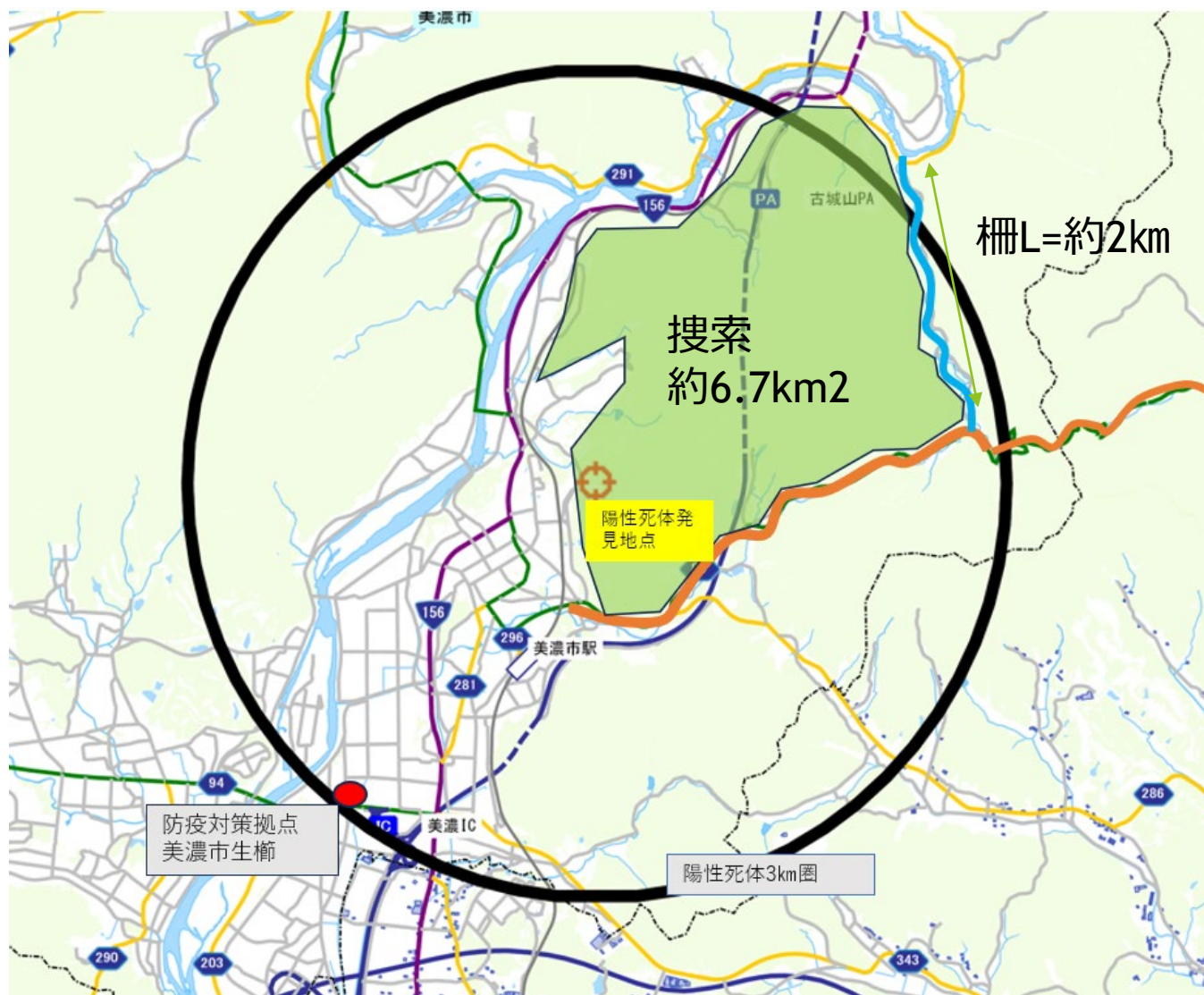
1-1 防疫地図
(消毒ポイント配置)



1-2 防疫地図
(豚農場、食肉センター)



実地演習 実行計画（搜索範囲・柵設置箇所）



新規設置電柵

既存拡散防止柵

積極的死体搜索範囲

既存柵、新規設置電柵、大河川、市街地で区切られた範囲を当面の積極的死体搜索範囲とする

【体制 野生いのししASF防疫】

【対策本部】 県庁

本部員会議（知事、副知事、各部局長）

本部対策チーム（農政部長、次長）

国（農林水産省等）

隣接県

県内市町村

発生市町村対策本部

協定団体等

【発生地域 対策支部】

防疫対策拠点を県総合庁舎又は市町村施設に設置

支部対策チーム
（チーム長：発生農林事務所長）

総務班

防疫対策拠点（集合場所運営G）
現地支援（テント運営G）

防疫班

消毒ポイント運営G

現地チーム
（チーム長：野生いのしし対策室長）

処理班

搜索班

柵設置班

検体輸送班

現地支援班

* 家畜保健衛生所：チーム員への防疫技術指導及び近隣農場防疫指導確認

【発生地域外 対策支部】

* 消毒ポイント設置の場合

防疫班

消毒ポイント運営G

連携支援

参考【体制 農場防疫措置の場合】

【対策本部】 県庁

本部員会議（知事、副知事、各部局長）

本部対策チーム（農政部長、次長）

国（農林水産省等）

隣接県

県内市町村

発生市町村対策本部

協定団体等

【発生地域 対策支部】
県総合庁舎又は市町村施設に設置

支部対策チーム
（チーム長：発生農林事務所長）

総務班

人事G、
健康管理G、
輸送G
(テント運営)(資材G)
集合場所運営G

防疫班

消毒ポイント運営G

発生農場チーム
（チーム長：発生家保所長）

総務班

○テント
テント運営、資材G
○農場

殺処分・消毒班

運搬・埋却班

情報連絡班

連携支援

【発生地域外
対策支部】

* 消毒ポイント設置の場合

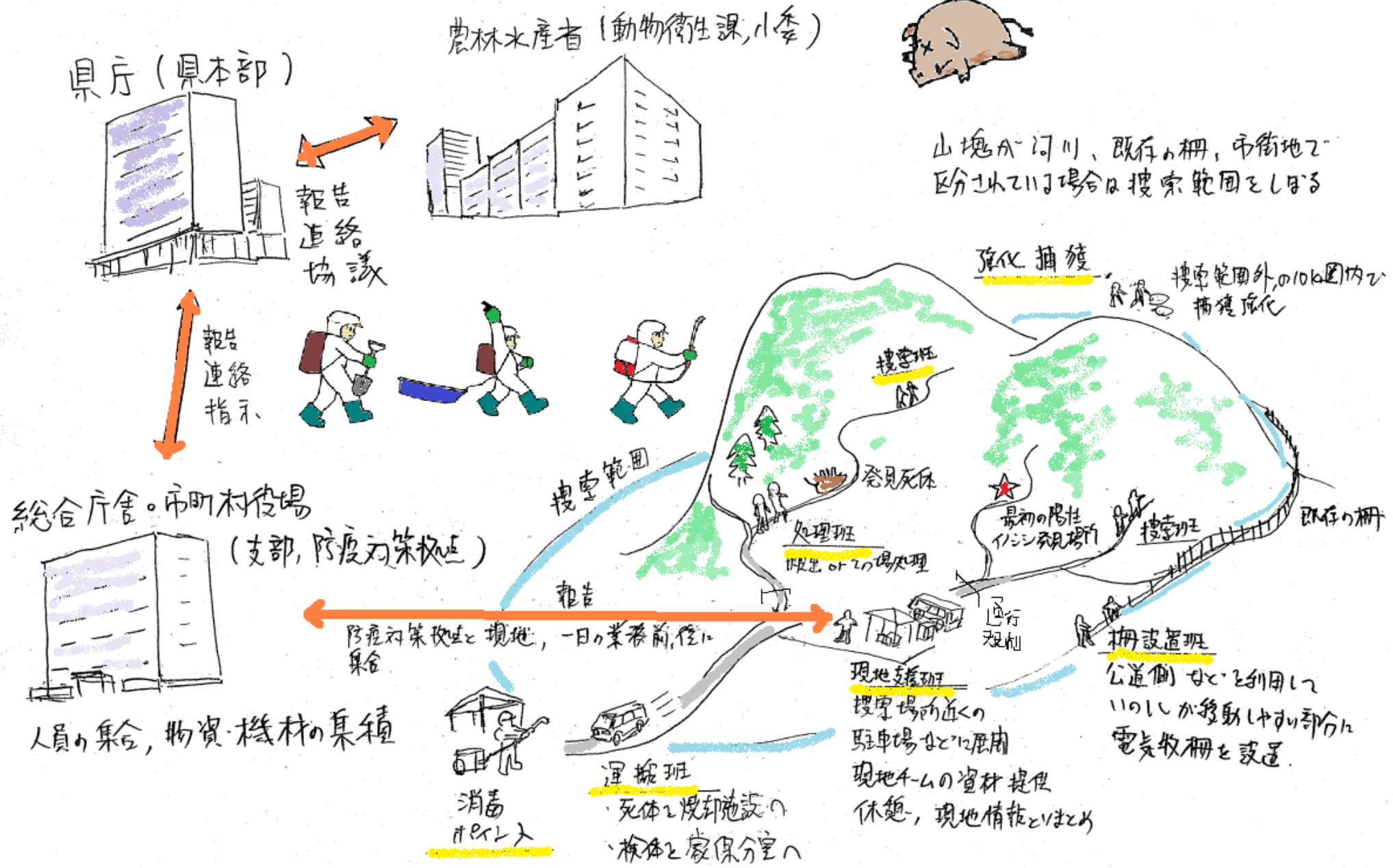
防疫班

消毒ポイント運営G

実地演習 実行計画（現地チーム、消毒P班含む）

支部現地チーム	基本形（委託契約後）		即応（委託締結まで）	
班	所属		所属	
処理班	県、市		県	活動は日中のみ
	受託団体	委託契約までは県、市	市	
搜索班A	県、市		県	活動は日中のみ
	受託団体	委託契約までは県、市	市	
搜索班B	県、市		県	活動は日中のみ
	受託団体	委託契約までは県、市	市	
柵設置班	受託業者団体	委託契約までは県、市	県、市	活動は日中のみ
現地支援班	県		県	活動は日中のみ
防疫拠点班	県		県	活動は日中のみ
輸送班	受託業者団体	委託契約までは県	県	活動は日中のみ
消毒ポイント班 1	受託業者団体	委託契約までは県、市	県、市	終日稼働、6時間クール
消毒ポイント班 2	受託業者団体	委託契約までは県、市	県、市	終日稼働、6時間クール
消毒ポイント班 3	受託業者団体	委託契約までは県、市	県、市	終日稼働、6時間クール
消毒ポイント班 4	受託業者団体	委託契約までは県、市	県、市	終日稼働、6時間クール
消毒ポイント班 5	受託業者団体	委託契約までは県、市	県、市	終日稼働、6時間クール

野生いのしし ASF 防疫 現地チームのイメージ



実働演習
配置・順路図

① 捜索班

発見→報告→
一時的防疫措置

捜索

③ 運搬班

靴裏、全身消毒

積載

ソリ搬出

② 処理班

「その場処理」と
「搬出」の2パターン
を実演

消毒ポイント
・車両消毒
・書類チェック

処分場
荷下ろし

入山口歩行者消毒ポイント

④ 現地支援班

情報取りまとめ、報告

柵設置班
・設置実演

演習想定上の山林範囲

実地演習（午後：実働演習スケジュール）

時刻	研修グループ			
	Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ
13:00	（全グループ整列場所から実演場所へ出発）			
～13:30	（実演1へ移動） 実演1 実地研修	（実演2へ移動） 実演2 実地研修	（実演3へ移動） 実演3 実地研修	（実演4へ移動） 実演4 実地研修
～14:00	（実演2へ移動） 実演2 実地研修	（実演3へ移動） 実演3 実地研修	（実演4へ移動） 実演4 実地研修	（実演1へ移動） 実演1 実地研修
～14:30	（実演3へ移動） 実演3 実地研修	（実演4へ移動） 実演4 実地研修	（実演1へ移動） 実演1 実地研修	（実演2へ移動） 実演2 実地研修
～15:00	（実演4へ移動） 実演4 実地研修	（実演1へ移動） 実演1 実地研修	（実演2へ移動） 実演2 実地研修	（実演3へ移動） 実演3 実地研修
～15:10	（各実演場所から講義室へ移動）			
～15:30	講評・閉会			

* 各グループ引率者は、予定時刻に次の実演地へ出発できるよう配慮すること。

* 各実演班は、予定時刻に研修グループが出発できるよう配慮して説明、実演を行うこと。

（各実演の内容）

実演1：	捜索班	山林内いのしし死体捜索、発見時報告、食害防止措置
実演2：	処理班	搬出困難時の死体消毒処理、納体袋への封入と搬出
実演3：	運搬班	搬出死体を運搬車両へ積載、焼却炉へ移動、車両等消毒
実演4：	現地支援班・柵設置班	現地作業員サポート・現地情報取り纏め、電気柵の設置